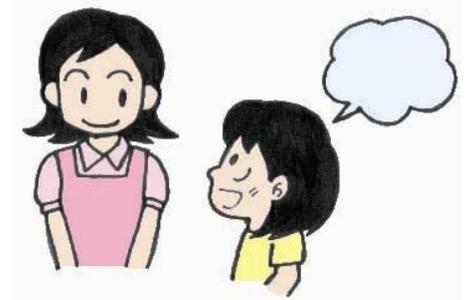


いかのおすしの歌

作詞・作曲 埼玉県警察音楽隊

1

ひとりかえ かえ みち わる 悪い人が ねら
一人で帰る 帰り道 悪い人が 狙ってる
でもね ぼくらには 自分^{じぶん}の身^みを守る^{まも}
強^{つよ}くて 頼^{たの}もしい 味^み方^{かた}がある



※そうさ いかのおすし いかのおすし

いかのおすしで 身^みを守^{まも}れ

「いか」 ついていかない

「の」 車^{くるま}に乗^のらない

「お」 大^{おお}きな声^{こえ}を出^だす

「す」 すぐ逃^にげる

「し」 知^しらせよう 大^{おとな}人に

何^{なに}があってもあわてずに思^{おも}い出^だそう いかのおすし



2

お菓子^{かし}あげると 誘^{さそ}ったり うちへ送^{おく}るとだます人
でもね ぼくらには だまされ^{だま}ないための
強^{つよ}くて 頼^{たの}もしい 味^み方^{かた}がある



※（くりかえし）

